

2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年1月28日

上場会社名 株式会社アズーム 上場取引所 東
 コード番号 3496 URL https://azoom.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅田洋司
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 高橋崇晃 (TEL) 03-5365-1235
 四半期報告書提出予定日 2019年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の業績 (2018年10月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	574	—	16	—	16	—	10	—
2018年9月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	7.25	7.02
2018年9月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2018年9月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2018年9月期第1四半期の数値及び2019年9月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第1四半期	1,248	847	67.9
2018年9月期	1,290	834	64.7

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 847百万円 2018年9月期 834百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,270	—	101	—	101	—	71	—	48.94
通期	2,863	55.2	260	57.7	260	73.3	182	66.3	125.23

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 2018年9月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年9月期第2四半期(累計)の対前年同四半期増減率は記載していません。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年9月期1Q	1,460,600株	2018年9月期	1,453,000株
② 期末自己株式数	2019年9月期1Q	—株	2018年9月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年9月期1Q	1,456,820株	2018年9月期1Q	—株

(注) 当社は、2018年9月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2018年9月期第1四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、企業業績の改善や、雇用・所得環境が堅調であったこと等により、緩やかに回復しました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響等には依然として留意する必要があります。

当社の属する駐車場業界においては、慢性的な駐車場不足や都市部での建築需要、個人消費の持ち直しを背景に駐車場紹介依頼及び空き駐車場の収益化に対する需要が拡大しております。このような状況の中で、当社は引き続き積極的な月極駐車場の新規受託を進め、2018年12月1日時点にて分譲マンションにおける駐車場受託物件数は200棟を突破し、全社受託台数も8,000台を突破いたしました。また、月極駐車場紹介サービス及び月極駐車場サブリースサービスにおける営業体制強化のため、新規営業人員の採用をさらに進め、月極駐車場紹介サービスにおける紹介手数料収入の増加や月極駐車場サブリース台数の増加へと寄与いたしました。既存月極駐車場においても料金変更を機動的に行うなど採算性向上に努めました。また、オフィスビルやマンションに付随している駐車場のみならず個人宅などの限られたスペースを駐車場として運営する取組みをはじめ、「世の中の遊休不動産を活躍する不動産に」という経営理念のもと規模拡大に注力いたしました。この結果、当第1四半期累計期間における売上高は574,549千円、営業利益は16,250千円、経常利益は16,160千円、四半期純利益は10,557千円となりました。なお、当社の事業は遊休不動産活用事業の単一セグメントであります。サービス別の売上高の内訳は、月極駐車場紹介サービス56,399千円、月極駐車場サブリースサービス505,478千円、その他サービス12,671千円であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,025,084千円となり、前事業年度末に比べて130,528千円の減少となっております。その主な要因は、月極駐車場の新規受託台数の増加や本社移転に伴う敷金の差入により現金及び預金が167,069千円減少したことによるものであります。固定資産は223,401千円となり、敷金が72,531千円増加した影響により前事業年度末に比べて88,860千円増加しました。以上の結果、総資産は前事業年度末に比べて41,668千円減少し、1,248,486千円となっております。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は175,351千円となり、前事業年度末に比べて65,939千円減少しております。その主な要因は未払法人税等が52,936千円減少したことによるものであります。固定負債は225,506千円となり、稼働台数の増加に伴い月極駐車場サブリースユーザーからの預り保証金が13,229千円増加した影響により前事業年度末に比べて10,871千円増加しました。以上の結果、負債合計は前事業年度末と比べて55,068千円減少し、400,858千円となっております。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は847,627千円となり、前事業年度末に比べて13,400千円増加しております。その主な要因は四半期純利益を10,557千円計上したことにより利益剰余金が同額増加したことであり、総資産に占める自己資本比率は67.9%(前事業年度末は64.7%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点の業績予想につきましては、2018年11月9日の「2018年9月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,007,112	840,043
売掛金	27,856	31,661
前払費用	120,130	152,629
その他	1,471	1,809
貸倒引当金	△959	△1,060
流動資産合計	1,155,612	1,025,084
固定資産		
有形固定資産	18,640	27,119
無形固定資産	10,849	14,727
投資その他の資産		
敷金	31,882	104,414
差入保証金	56,995	63,153
その他	18,012	16,063
貸倒引当金	△1,838	△2,076
投資その他の資産合計	105,051	181,554
固定資産合計	134,541	223,401
資産合計	1,290,154	1,248,486

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年9月30日)	当第1四半期会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	37,986	28,110
未払法人税等	55,731	2,794
前受収益	61,815	63,119
賞与引当金	6,000	4,500
資産除去債務	13,470	13,578
1年内返済予定の長期借入金	12,207	11,652
その他	54,080	51,596
流動負債合計	241,291	175,351
固定負債		
長期借入金	17,522	15,164
預り保証金	193,020	206,250
退職給付引当金	2,100	2,100
資産除去債務	1,992	1,992
固定負債合計	214,635	225,506
負債合計	455,926	400,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	415,094	416,515
資本剰余金	395,000	396,421
利益剰余金	24,132	34,689
株主資本合計	834,227	847,627
純資産合計	834,227	847,627
負債純資産合計	1,290,154	1,248,486

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)	
当第1四半期累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	
売上高	574,549
売上原価	334,110
売上総利益	240,439
販売費及び一般管理費	224,188
営業利益	16,250
営業外収益	
その他	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
支払利息	57
株式交付費	32
営業外費用合計	89
経常利益	16,160
税引前四半期純利益	16,160
法人税、住民税及び事業税	859
法人税等調整額	4,744
法人税等合計	5,603
四半期純利益	10,557

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債に表示しております。